

**学校名** 伊奈町立伊奈中学校

**所在地** 北足立郡伊奈町大字小室5166番地

**電話** 048-721-2305

## 1 本校の概要

学校教育目標「瑞々しく かしこく たくましく」、校訓「叡智」、校風「自立の生气」、「やる気 根気 本気」「自問 自学 自習」を伊奈中生徒の指針とする14学級の中規模校である。

## 2 本校の実践

### (1) 実践の視点

- ・読書に親しむ態度や読書習慣に係る取組

### (2) 実践の概要

図書委員会を活性化するとともに、普段は図書館を利用しない生徒にも、図書館に足を運んでもらうため、読書月間に図書委員主催のイベントを開催するなど、読書啓発活動を行う。合わせて、読書習慣を身に付けるために、読書貯金通帳を配布し、読書記録をつける。

#### ア イベント

- ・読書に興味のない生徒にも興味を持ってもらう事をねらいに寸劇を行い、劇中に出てきた本を紹介する。
- ・本に関するクイズを出し、正解の本を図書館内から探し出す「図書館探検」を行い図書館や本に親しみを持たせる。



#### イ 読書貯金通帳

- ・生徒一人に一冊の読書貯金通帳を配布し、読書記録をつける。
- ・一冊読み終わらなくても、短編一編だけでも記録できるように配慮し、冊数とともにページ数を記入できるようにする。
- ・全国学校図書館協議会による中学生の読書量の平均を超えて読書をした生徒には、校長印の入った「満期証明」を発行する。

- ・学期ごとに、読書量の多かったクラス、個人の表彰を行う。
- ・読書量を競うだけでなく、質のよい読書を薦めるために、読書月間には図書委員によるお勧め本の紹介も行う。



#### ウ 本のリクエスト

- ・昨年までは、来館時にカウンターで申し込んでいたリクエストを、今年度は図書購入時に図書委員が各クラスでリクエストを募る形にし、より多くの生徒からの希望を開けるようにした。

## 3 成果と今後の課題

### (1) 成果

ア 図書委員は、イベントの企画とともに、館内の装飾を作ったり、来館者に栗のお土産を用意したりするなどのアイデアを出し、積極的に活動していた。

通常は利用者も少なく、利用する生徒も固定されているが、イベントを行うと、通常は利用しない生徒も多数来館した。

イ 読書の好きな生徒にとっては、自分の読書記録にもなるので、家庭で読んだ本も記録しており、1年を待たずして「満期証明」が出ていた。

ウ 生徒が自分でリクエストした本は貸出しが多くなった。

### (2) 課題

ア イベント時には来館した多数の生徒を普段の図書館利用にどうつなげていくか。

イ 読書貯金通帳の紛失がみられるので、配布時の説明を丁寧にするなどして、紛失を防ぎ、読書貯金通帳の定着を図る。

### (3) おわりに

読書習慣に係る取組について、さらに図書委員会の活性化を図るとともに、今後は情報発信基地としての図書館作りのために調べ学習に必要な資料を充実させ、公立図書館との連携を深めていきたい。